



議会だより

第152号

平成29年5月15日発行



瑞沢川のほとり

平成29年度各会計予算

概要	2～3
総括質疑・委員長報告・討論	4～8
こんなことが決まりました 条例の制定・改正など	8～13
一般質問	14～17
議会活動日誌	18

3月定例会

平成29年度予算 一般会計ほか5特別会計を可決 農業・商工業、子ども子育て支援、健幸、協働・防災のまちづくり

平成29年第1回議会定例会は、3月2日から9日までの8日間を会期として開催されました。

平成29年度一般会計ほか5特別会計予算は、総括質疑を行った後、議員全員による特別委員会を設置し、審査を行いました。

提出された承認1件、議案26件、諮問1件、発議案1件を質疑の後、可決しました。

一般質問は、4議員が行い町政の課題を問いました。

予算編成方針

社会保障関連経費や公共施設の長寿命化等維持管理費などの財源需要が大きくなるなかで、後年の負担に配慮しつつ財源措置のある有利な地方債の活用を行うなど、健全な財政維持を念頭に置いて選択と集中により、住民の理解と協力が得られるよう編成いたしました。

主なものは農業・商工業の支援、子ども・子育て支援、健幸のまちづくり、協働・防災のまちづくりなどです。

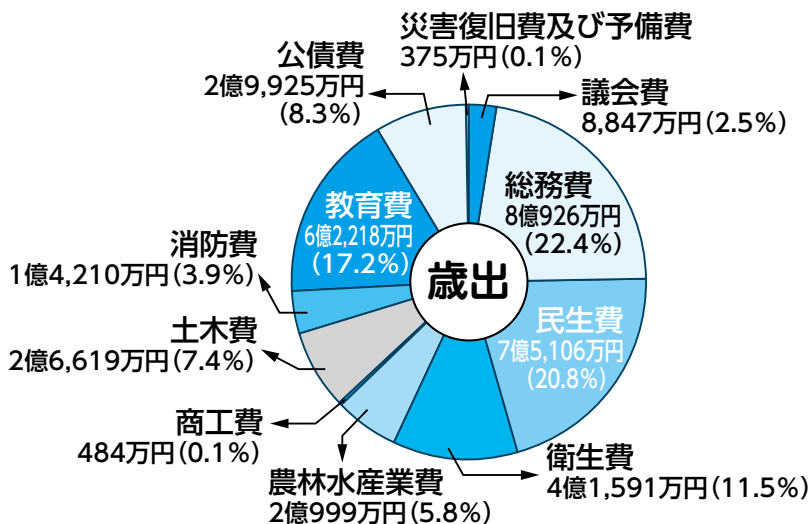
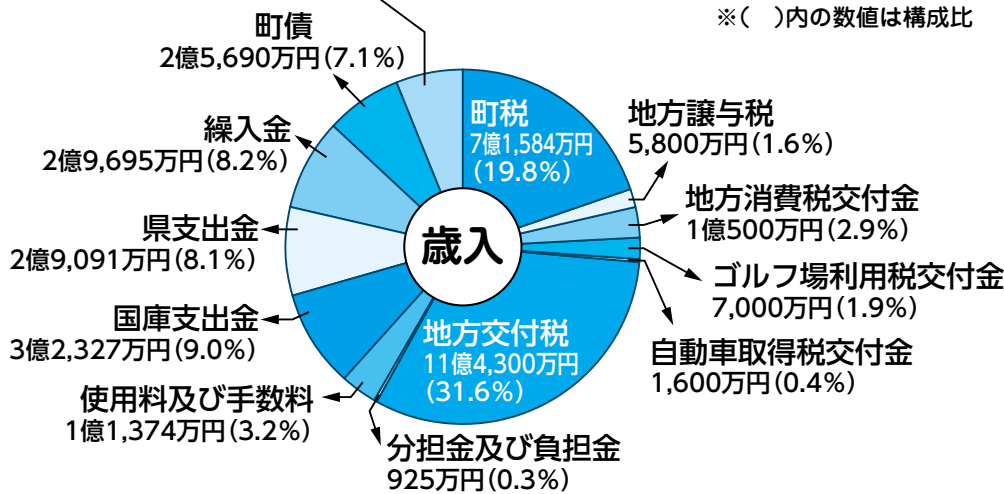
36億1,300万円でスタート

一般会計

※()内の数値は構成比

その他

(諸収入・地方特例交付金など)
2億1,414万円(5.9%)



特別会計

国民健康保険特別会計 12億4,728万円

特定健康診査の受診率の向上に努め、健診結果に基づき個別指導を行い、生活習慣の改善に向け継続的な指導を実施する。

農業集落排水事業特別会計 7,464万円

農業集落排水施設の維持管理費、合併浄化槽の維持管理費及び新規合併浄化槽設置工事費。

介護保険特別会計 8億2,215万円

介護保険運営費、居宅介護サービス給付費、地域密着型介護サービス給付費、地域支援事業費、予防事業や地域包括支援センターでの総合相談、ミニデイサービス週1回開催費など。

かずさ有機センター特別会計 2,836万円

ふん尿処理、たい肥の製造、機械器具の修繕、施設維持管理費、人件費など。

後期高齢者医療特別会計 8,714万円

後期高齢者広域連合納付金、保険料徴収経費、人間ドック補助金など。

農業・商工業の支援

農業発展と次世代につながる活力ある農業の再生のため、多面的機能支払交付金事業、環境保全型農業直接支払事業を実施。産業・雇用の創出として町内で新たに事業を起こす創業者に補助する創業者支援事業を実施。

子ども子育て支援

高校三年生までの医療費

一般会計歳出の主な内容

の無料化、のびのび子育て応援商品券の交付を継続、こども園での時間外保育や一時預かりを継続、土曜小学校を改修し放課後児童クラブを移転することで、安全で健やかな居場所づくりの実施。
平成30年4月の睦沢小学校開校に向け、土曜小学校の大規模改修を行うとともに、環境の向上を図るため、エアコンの設置などで再編の準備を推進。

健幸のまちづくり

先進予防型まちづくりプロジェクトの実施、地区健康運動教室の実施、毎月の健幸ウォークで歩くことの普及啓発をし、運動習慣を定着させ生活習慣病の予防を図る。

また高齢者や妊産婦の福祉タクシー利用の助成、個別検診・各種予防接種や人間ドックの補助を引き続き実施し、疾病の予防や早期発見・早期治療に努める。

協働・防災のまちづくり

自主防災組織の機能強化及び避難所の整備を図るための地域防災力向上事業、高齢者などの安否確認の体制づくりを引き続き実施、むつざわスマートウエルネスタウン拠点形成事業の本格実施。

その他

新たな指定管理者による総合運動公園を中心としたスポーツツーリズムの拠点化、地籍調査の推進、主要



瑞沢小学校入学式

道路・通学路の交通安全対策、防犯設備の整備・管理を実施。

一般 会計

総務

含まれているとご理解いただきたいと思います。

丸山克雄議員 公共施設等の維持管理の前倒しへの考えは。情報公開や町民への理解はどう考えているか。

田邊明佳議員 新しい町のかたちはどこにあるのか。

総務課長 経費に負担がかかるように平準化をする措置を考えています。町民への理解については、ホームページでパブリックコメントを公開しています。

町長 スマートウェルネスタウンで、小さな拠点づくりを先駆けて実施し実現を目指すものです。

まちづくり課長 農業の支援などによって若い世代が安心して働き続けることのできる就労環境を実現していくというものです。

議員 今年度のパークサイドタウン土地分譲の売却見通しは。

まちづくり課長 地域活力の創出を目的とした活動をする団体を応援隊に任命し地方創生事業で補助金を交付します。

課長 現地見学会等を企画して残り4区画が全て販売できるように努めてまいります。

久我眞澄議員 「住もうむつざわ、行こうむつざわ、新しいまちのかたちがここにある」というスローガンは町外向けなのか。

田中憲一議員 昨年まで重点施策にあった上市場地域再生がなくなっているが。

町長 町で生まれ育った住民の方々や町外から多くの人に訪ねてもらいたい町の魅力を感じてもらおうことが当然

町長 福祉交流センターの跡地利用を打診していますので、見えてきたら打ち出させていただけようと考えております。

議員 スポーツクラブの補助金等で町の単費として工事費はいくらか。

議員 スポーツ

まちづくり課長 スポーツツーリズム拠点整備工事で1千52万円を計上しています。

議員 人事評価制度の実施で、評価システムの取り組みは。

総務課長 職員から1年間何をやるかを提出してもらい、その結果で能力と業績の両面から評価する取り組みになっています。

今関澄男議員 ゲリラ豪雨などにより全国で災害が発生している。市町村を対象としたリーダーの設置などの情報もあるが、新たな技術活用の考えは。

総務課長 現在でもインターネットを活用したピンポイントの気象情報を得ることはしております。

麻生安夫議員 スマートウェルネスタウンの業者を3月13日に選定するとあったが、事業や非常にハードルの高い要求水準を考えると合う業者がいるか心配だが。

まちづくり課長 選定前と

いうことで、この場ではお答えできません。

議員 いるのか、いないのか、なければ計画が無駄になるが。

課長 応募者はいるということでご理解ください。

市原時夫議員 内閣府の月例経済報告を引用しているが、住民サイドにたった経済の現状認識・分析が必要ではないか。

町長 町は自主財源がほとんどありませんので、足りない財源を確保するために国の動向は非常に大事であり、方向性は間違っていないと思います。

議員 小さな拠点形成、コンパクトビレッジとあるが、コンパクトな町がさらにコンパクトになるのか。

町長 計画するうえで都合のいい言葉なので使用していますが、小さな計画ですが中身は大きいとご理解ください。

財政

業は。

税務住民課長 納税者は85人増で、主にサラリーマンが多いと思われます。固定資産税では、太陽光発電が増額となっています。

久我眞澄議員 本町の特性を生かすための予算編成の特徴は。

町長 子育て支援や高校生までの医療費無料化が町の特徴を生かしていると思います。

今関澄男議員 町税は納税義務者の増加、太陽光の関係など期待感がある。積極的な計上があっても良いのでは。

町長 大きい事業も控えているなかで、ある程度は留保財源も持つておきたいとの考えです。

総務課長 楽観できる状況ではない現状です。

地域振興

今関澄男議員 睦沢は農業者の高齢化が進み、畑作面積も少ない。新たな道の駅の生産出荷者の体制強化の考えは。

丸山克雄議員 納税者が増えていますが、その年代や職

疑 質 括 総



農 業 塾

町長 集落営農を引き続き進め、またオリーブの栽培など新たな分野を取り入れ地元農家のプラスにしたいと考えています。

伊原邦雄議員 町は農業を基幹産業としているが、経済的に見た場合、本当に基幹産業といえるのか。

町長 経済的に農業で町が潤っているわけではありませんが、象徴として基幹産業へ位置づけたいという考えです。

中村義徳議員 提案理由説明では農業に対して非常に弱いのでは。

町長 強力に進めていききたいと思えます。

市原時夫議員 現状の中小企業や農業の後継者問題への視点が弱いのでは。

町長 今やっている方への応援は引き続きやっていきます。

清野彰議員 地域特性を生かした新たな産業、雇用の創出で創業者支援事業を実施するとあるが。

町長 小規模なものについては町単独事業、高額で国の方向性に向いたものは国の制度を利用していきます。

教育

田邊明佳議員 ロードレースやコンサートなど、外へのPRが目立つが具体的な効果は。

教育課長 ロードレースでは、ウォーキングの参加者も増えてきています。また、コンサートでは町の良さを堪能していただければと考えています。

議員 コンサートで町内の方がチケットを買えないというクレームがあったが、今後の対応は。

課長 購入できない方が多かったので、今後検討して対応したいと思えます。

議員 教育の質を高める点

から提案理由説明書の内容では弱いのでは。

教育長 学力向上、道徳教育の充実、いじめ防止、幼児家庭教育の充実などグローバルな考えをもとに計画を立てております。

議員 ロードレースはゆうあいマラソンから比べて参加者が多くなっていないが続ける意味はあるのか。

課長 平成29年度も継続したいと考えております。

議員 司書の配置、図書の実施は考えているのか。

課長 司書の配置は考えておりませんが、学校の図書室を含め充実を図ってまいります。

市原時夫議員 放課後児童クラブが土睦小へ移動だが、指導員の方の、より子どもの発達に沿う研修、学習の機会を増やしては。

福祉課長 児童クラブの職員の研修等につきましては積極的に出ていただいております。

清野彰議員 放課後児童クラブの移動で環境は良くなると思うが、指導員の目が行き届くのか。

町長 指導員増員の要望があればこたえていきたいと思えますが、子どもたちが自分たちだけがをししないで楽しく遊ぶなど、そういうことも指導の一つと考えています。

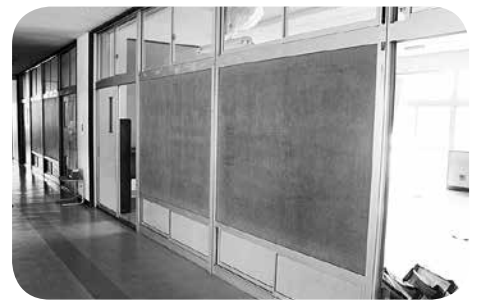
福祉

田中憲一議員 医療費18歳までの無料化はいつからか。

町長 8月から実施します。

田邊明佳議員 高齢者に対する福祉タクシーや路線バス助成だけでは足りなくなると思うが考えは。

町長 電気バス等を活用しながら足の不自由な方を救える方法を調査研究しております。



放課後児童クラブ移転先 (土睦小)

国民健康保険 特別会計

田中憲一議員 この予算を組むのに何が一番大変だったか。

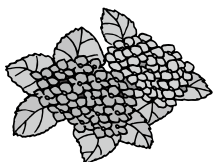
健康保険課長 非常に不安視していましたが、平成28年度末に補正をした額とほぼ同額の新年度予算を組めました。

議員 今のままでは、大きな見直しをしなければいけない時期が来ると思うが、その辺の見通しと考える方は。

町長 平成30年に市町村から県に移行することについても平準化しながら全体として維持していくというなかで進めてまいります。

市原時夫議員 保健師の事前の訪問指導を強化することとは大事だと思いが。

町長 保健指導が大事だということでは保健師を募集中です。優秀な保健師がいまいたら採用してその方向で進めてまいります。



農業集落排水事業 特別会計

市原時夫議員 農業集落排水事業は年々制度が変わったり、新しくなったりして、もっと有利なものもあるが、まちづくり課長 いろいろ補助事業等も見えています。が、町に合致するものがなく、今はこの体制を進めています。

介護保険特別会計

田邊明佳議員 施設介護サービス給付費について、新規施設がおおむね入所定員に達したとは70から80%に達したということか。
福祉課長 定員50名に対して現在46名ということですが、市原時夫議員 要介護1・2が介護から外れるとあったが、実際には残る流れのようだが。
福祉課長 そのとおりで、給付費については要介護1から5を対象としました。

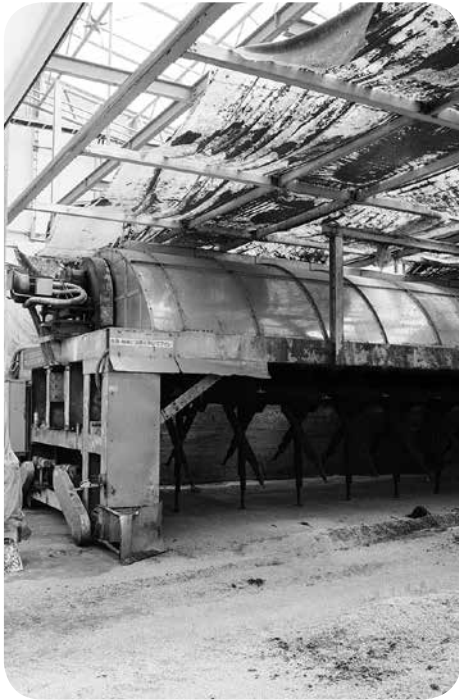
かずさ有機センター 特別会計

市原時夫議員 たい肥の散布を一宮町も参加しているが、まだ余地があるのか。
産業振興課長 一宮町の梨組合に一宮町で補助してくれた関係で散布ができています。生産能力は余裕があり需要があれば生産できます。

後期高齢者医療 特別会計

市原時夫議員 特別徴収保険料が増えた理由は、健康保険課長 75歳になった方の加入増のためです。

今関澄男議員 たい肥の製造過程における一番重要なかく拌装置の稼働はどうなっているのか。
町長 たい肥の発酵は一次発酵はかく拌機、二次発酵はホイールローダーで切り返しを行い、おおむね1か月から3か月くらいかかります。



たい肥かく拌機

平成29年度予算審査特別委員会審査結果報告

委員長 中村義徳

- 委員の構成
- 委員長 中村義徳
 - 副委員長 中村 勇
 - 副委員長 麻生安夫
 - 副委員長 今関澄男

審査の結果

慎重審査の結果、平成29年度陸沢町一般会計予算ほか5特別会計予算については、指摘要望事項を付して、それぞれ原案のとおり可決することに決定しました。

指摘要望事項

- 一、社会保障費が増加するなか、各種事務事業実施のため、課税客体的確かな把握と徴収率のさらなる向上、むつざわブランド農産品をはじめ、ふるさと納税返礼品の充実とともに、陸沢町のPR及び財源確保に努められたい。
- 二、災害時に住民の安全・安心を迅速に確保するための体制づくりに努めるほか、自主防災組織の機能向上や地域住民・各種団体との連携の強化を図るとともに、迅速な情報伝達・共有ができる体制の整備に努められたい。
- 三、町民の健康づくり推進のため、運動習慣を定着させ生活習慣病の予防と各種検診等を充実させるとともに受診率の向上を図り、疾病予防や病気の早期発見、早期治療に努め、健康長寿のまちづくりを推進されたい。
- 四、子ども・子育て支援事業の充実及び小学校の再編に向け、子ども達のニーズに対応し、充実した陸沢教育が受けられるよう経費節減を考慮しながら学習環境の整備に努められたい。



一般会計

反対討論

市原時夫議員

本予算の特徴は人口の急減を防ぐという視点から各種施策を行い、基幹プロジェクトにスマートウェルネスタウン拠点形成事業を位置付けている。

長期にわたる大型事業推進の背景には国の施策に

乗って財源を確保するという姿勢があるが、住民要求とのバランス、複眼的視点が必要である。

民間活力の一体的活用と
思われる施策の見直し、子育て支援の拡充、医療、福祉サービスの充実、公的負担の軽減、総合的な住民参加への拡充など人口の自然増につながる身近な施策のさらなる充実を求め、全体的態度の表明という立場か

賛成討論

今関澄男議員

今回の予算編成は後年に配慮しつつ財政措置のある有利な地方債の活用を行うなど健全な財政維持を念頭に置き、選択と集中により町民の理解と協力が得られるよう編成されている。

特に町長が公約に掲げた小学校再編、スマートウェルネスタウン拠点形成事業

総合運動公園を中心としたスポーツツーリズム、地域再生について、まち、ひと、しごと創生総合戦略における政策分野、主要施策の実現に向けた予算編成がされている。

睦沢小学校開校に向けての大規模改修やエアコン設置、健康まちづくりの推進、瑞沢地区の活性化、高校三年生までの医療費無料化など高く評価する。

今後、大規模事業が控えていることから、引き続き健全財政の堅持を望み、賛成である。



ウエストへるス塾

国民健康保険特別会計

反対討論

市原時夫議員

来年度から千葉県に移管されるが、一世帯あたり1万6千395円、一人当たり9千216円の大幅引き上げで住民生活を圧迫している。

町民の平均所得額100万4千円、生活保護基準から見ても、国保税により逆転現象を生んでいる。国が消費税増税分を国保会計に活用できるとしている繰り入れも行っていない。住民負担軽減という立場からも法律枠内であらゆる財源措置の活用を求め、反対である。

賛成討論

田中憲一議員

高齢化率36%を超えるなか、町民の医療保険を支え、安心して暮らせる生活に寄与している。

国、県の負担金、補助金各交付金が確保され、一般会計からの繰り入れもないことから町民の暮らしと健康を支える制度として安定した役割を果たしている。医療費の抑制についても特定健診の受診率の向上と予防のための健康指導も積極的に推進している。

本予算は適正な内容であり賛成である。

討

論



瑞沢地区活性化プロジェクト

介護保険特別会計

反対討論

市原時夫議員

国から町への移管や保険対象外などにより町の責任と仕事量が多くなっている。保険外し、サービス削減、介護施設の運営困難、利用者負担増が進んでいる。充実を国に強く求め、町独自のサービス拡充、負担軽減

賛成討論

岡澤宏一議員

減を求め、反対である。

介護認定者数が増加している現状で必要な制度である。

健康長寿を押し進めるなかで、町内14地区で実施している出張予防教室の充実、地域にあった特性を生かした介護事業を期待し、賛成である。

討

論



ミニデイサービス

後期高齢者医療制度は、公平に費用負担しながら互いに支え合う制度として広く浸透しているものと考えられる。保険料は急速に進む高齢化による医療費の増加に対し、安定的給付の確保を図るため妥当なものと考え賛成である。

賛成討論

麻生安夫議員

反対討論

市原時夫議員

本予算は、高齢者が健全で安らかな生活を保障されるところとする老人福祉法の理念に反し、保険料の負担増により老後生活を圧迫することから反対である。

後期高齢者医療特別会計



こんなことが決まりました

条例の制定・改正など

(承認第1号)

平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認

600万円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ37億3千258万4千円となりました。

ふるさと納税寄附者の増加により、返礼品にかかる経費不足の補正です。

質疑

市原時夫議員 どのような返礼品が好評か。

総務課長 お米のほか、ゴルフ利用券やアイスクリームなどです。

(議案第1号)

職員の配偶者同行休業に関する条例の制定

地方公務員法の改正に伴い、職員の配偶者が海外勤務等の際、3年を超えない範囲で同行休業できるとした条例です。

質疑

市原時夫議員 公務に支障がないと認められる場合に休業できるとした内容だが、より趣旨を生かした形で運用できないか。

総務課長 法の趣旨に基づき、なるべく休業できるようにしたいと思っています。



ふるさと納税返礼品



こんなことが決まりました

**（議案第2号）
特別職の職員で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償に
関する条例の一部を改正す
る条例の制定**

鳥獣被害対策実施隊は1日6時間程度活動するため、その費用を現行の日額3千円を5千円に改正するものです。

質疑

市原時夫議員 鳥獣被害とあるが、町の現状は鳥は有害のなかに入っていないが、新たに鳥類を対象にする可能性があるのか。

産業振興課長 町が鳥獣被害防止計画を定めており、鳥という文言が入っております。今後鳥による被害がないとも限りませんので、そのまま残してあります。

（議案第3号）

睦沢町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告及び千葉県人事委員会の給与等に関する報告及び勧告に基づき、期末手当率を年間0.1月引き上



鳥獣被害対策実施隊

げるものです。

質疑

市原時夫議員 期末手当に限っているということでしょうか。

総務課長 そのとおりです。

（議案第4号）

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告及び千葉県人事委員会の給与等に関する報告及び勧告、また地方公務員法の一部改正により給与と条例の改正を行い、給与月額並びに勤勉手当の率を引き上げ、扶養手当の見直しをするものです。

質疑

市原時夫議員 扶養手当の見直しについて児童手当を増額する等削減しないできないか。

町長 人事院勧告、千葉県人事委員会報告等に準じて実施したいと考えます。

（議案第5号）

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

地方公務員法の一部改正により、育児及び介護にかかる対象となる子の範囲の拡大及び現行の介護休暇のほか、介護時間制度を新たに設けるものです。

質疑

市原時夫議員 公務の正常な運営を妨げる場合を除きとあるが、具体的な効果は、**総務課長** 少しでも介護休暇が取れるようになります。その趣旨を周知させて、積極的に活用できるようにしていきます。

（議案第6号）

職員の育児休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

地方公務員法の一部改正により、育児及び介護にかかる対象となる子の範囲が

拡大されるとともに、非常勤職員についても仕事と育児の両立を図るため、育児休暇及び部分休業を取得することができるようになります。

質疑

市原時夫議員 長期にわたる非常勤という立場がいいのか。常勤職員として保証したほうが充実するのでは。**総務課長** 今後、臨時職員の方には長期にならないよう必要な所には正規の職員を配置するよう採用等の処置を行ってまいります。



こんなことが決まりました

**（議案第7号）
睦沢町税条例等の一部を
改正する条例の制定**

消費税率引き上げにとも
ない、個人住民税における
住宅ローン控除制度の適用
期限延長、軽自動車税のグ
リーン化特例1年延長や環
境性能割の導入時期の変更、
入湯税の課税免除、法人町
民税の法人税割の税率引き
下げの時期が変更になった
ことに伴う規定の整備を行
うものです。

質 疑

市原時夫議員 入湯税を課
さないことで、利用者の負
担軽減や経営に有利となる
場合がある。具体的にはど
ちらの方向か。
まちづくり課長 両方の面
で効果が出てくるのではな
いかということで減免する
ものです。

（議案第8号）

**睦沢町介護保険条例の一
部を改正する条例の一部を
改正する条例の制定**

消費税引き上げの延期と
介護保険法施行令の改正に

より、介護保険料率の特例
を改正するものです。

この改正では平成29年
において算定基準の特例を用
いる際は現行の合計所得金
額から長期譲渡所得及び短
期譲渡所得にかかる特別控
除額を控除した額を用いる
こととされています。



授業風景（睦沢中学校）

（議案第9号）

**睦沢町奨学資金貸付基金
条例の一部を改正する条例
の制定**

現行制度では貸与希望者
がいない状況なので対象範
囲、貸与金額、基金総額を
改正するものです。

対象範囲は大学、高等専
門学校、専修学校とし、基
金総額を70万円以上から2
千200万円以上と増額するも
のです。

質 疑

丸山克雄議員 対象範囲、
貸与金額、基金総額以外は
変わらないのか。

教育課長 主な変更か所は、
返済方法と延滞利息の減免
の規定です。

議員 支度金を含めて返済
額は月1万円前後がよいと
思うが、期間延長等考慮で
きないか。

課長 やむを得ない事情に
より返済が厳しいときは、
返済猶予、免除等を考えて
います。

市原時夫議員 給付型も広
がっているが見通しは。
教育課長 給付型について
は考えていません。

（議案第10号）

**睦沢町総合運動公園の設
置及び管理に関する条例の
一部を改正する条例の制定**

平成29年4月からは運動
公園の管理が教育委員会か
らまちづくり課へ移管し、
併せて指定管理者が行う業
務の範囲・運営について改
正するものです。

補正予算・その他

（議案第11号）

**平成28年度睦沢町一般会
計補正予算（第7号）**

3千200万円を追加し、補
正後の予算額を歳入歳出そ
れぞれ37億6千458万4千円
としました。

歳入は町税を見込みによ
り追加、地方譲与税、国・
県支出金を実績見込みによ
り加減、財産収入はパーク
サイドタウンの販売実績と
リバーサイドタウン一棟の
分譲により加減、寄附金で

は一般寄附3件があったた
め追加しました。

歳出は財政調整積立基金、
若者定住促進基金の積立金
を計上、総合運動公園の
プールの機能強化、乳児室
等の施設整備費を計上、や
すらぎの森展望舎の修繕、
土睦小学校のトイレ改修、
管外保育委託料、本町から
私立幼稚園に通う園児分の
幼稚園就園奨励費補助金で
す。



パークサイドタウン

こんなことが決まりました

質疑

市原時夫議員 土睦小学校
体育館の改修内容は。

教育課長 男子トイレ小便器4つ、大便器の洋式化1つ、女子トイレで洋式個室3つの改修です。また、床を乾式方式で段差のない形にしたいと考えています。
議員 洋式化をしたら不便になった公民館のようにならないか。

課長 今回は新しくするので、そのようなことはありません。

議員 財政調整積立基金の状況は余裕がありそうだが、給食無料化などできるのではないか。

総務課長 各事業での努力の結果ですが、大きな事業を予定しており2〜3年は



中学校の給食

また厳しい状況になる可能性もあるため、ご理解いただきたいと思えます。

田中憲一議員 企画費の地方創生拠点整備工事設計業務委託の内容は。

まちづくり課長 整備の内容は屋内プールの機能強化として※①採暖室、利用の少ない会議室・研修室のスタジオ化、キッズスペースや授乳室の整備等です。

(議案第12号)

平成28年度陸沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

2千435万5千円を追加し、補正後の予算は歳入歳出それぞれ12億6千585万4千円となりました。

歳入では、被保険者の減少等を勘案し562万6千円を減額、国・県支出金は追加、共同事業交付金は減額、繰越金の追加、繰入金は財政調整基金の減額等です。

歳出では、保険給付費は、被保険者数が減少傾向にあり、循環器疾患・がん治療・呼吸器疾患などが高額になつており追加、共同事業



修繕予定の体育館天井(土睦小)

拠出金は拠出額確定で減額、繰越金の積み立て追加です。

質疑

市原時夫議員 健康診断で、高額にかかる病気を事前に発見できる点での効果は。

健康保険課長 早期の治療に結びついていると思えます。

(議案第13号)

平成28年度陸沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

1千714万3千円を減額し、補正後の予算は歳入歳出それぞれ6千559万1千円となりました。

歳入では、合併浄化槽の

新規設置数が当初見込みより減少したことから分担金及び負担金、国・県支出金をそれぞれ減額、繰越金は追加、町債は減額です。
歳出では、総務費を追加、農業集落排水事業及び特定地域生活排水処理事業費は減額です。

質疑

市原時夫議員 長期的な考えは。

まちづくり課長 単身世帯やお年寄りの世帯を見据えたなかで検討していきたいと思えます。

(議案第14号)

平成28年度陸沢町介護保険特別会計補正予算(第3号)

5千435万9千円を減額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ8億611万6千円となりました。

歳入の分担金及び負担金は、通所型介護予防事業の参加人数の実績見込みにより減額、繰入金は実績見込みにより減額、基金繰入金は取り崩し額を減額しまし

た。

歳出の保険給付費は実績見込みにより減額、居宅介護サービス費は増額、施設介護サービス費は減額しました。

質疑

市原時夫議員 介護サービス諸費の大幅な減額の理由は。

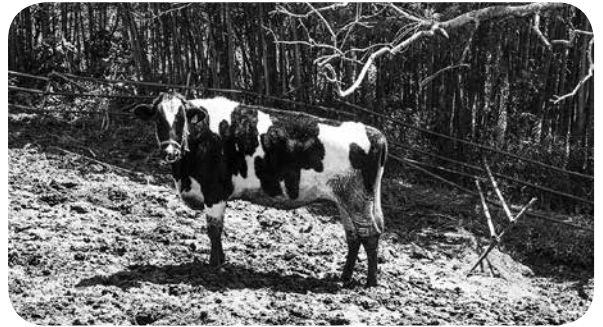
福祉課長 介護予防通所、訪問介護では、要支援者が介護給付費から地域支援事業に移行したためと、新たな施設に陸沢町から20人入所の予定でしたが実績は13人でした。

議員 待機していた方が入らなかった理由は。

課長 要介護3以上になりましたので、それが影響したかと思えます。



こんなことが決まりました



(議案第15号) かずさ有機センター特別会計補正予算(第1号)

664万1千円を追加し、補正後の予算額をそれぞれ歳入歳出4千750万5千円となりました。
歳入は、使用料及び手数料を追加、繰越金の追加、諸収入は新規利用者負担金と施設等改修費酪農家負担金の追加です。
歳出は、積立金の追加、事業費の追加です。

質疑

市原時夫議員 新規利用者が1戸加わったが、生産能力と稼働状況の関係は。

産業振興課長 今回49頭増えましたが、大幅に生産が上がることはありません。今後安定した生産という面ではいい方向であると考えています。

議員 近隣自治体と協働してうまくやる方法もあるのではないか。
課長 受給調整を見ながら拡大できれば良いと思っています。

(議案第16号) 平成28年度睦沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

29万8千円を追加し、補正後の予算額は歳入歳出それぞれ8千415万3千円となりました。
歳入では、保険料・繰越金・諸収入の追加及び繰入金の減額です。
歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金・保険事業費・諸支出金の追加及び人件費等の減額です。

質疑

市原時夫議員 人間ドック

の医療施設の利用状況は。
健康保険課長 今年度の受診見込み33件のうち町内6件で、町外は27件です。

(議案第23号) 契約の締結

睦沢スマートウェルネスタウンに隣接する町道山田谷芝原線の道路改良工事で、工事概要は延長426mで幅員3mです。予定価格は7千398万円で一般競争入札を行い、東日総業株式会社が7千236万円(税込み)で落札しました。

(議案第24号) 監査委員の選任の同意

任期満了に伴い、次の方の選任に同意しました。
住所 睦沢町上市場
氏名 256番地48
生田 昌司氏
昭和22年8月6日生

(議案第25号) 睦沢町教育委員会委員の任命の同意

任期満了に伴い、次の方を任命することに同意しました。

住所 茂原市茂原

641番地1

パインズマンション1005

氏名 久我 哲也氏

昭和44年6月3日生

(議案第26号)

平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第8号)

被災農業者向け経営体育成支援事業において、県内で本事業の申請者が多かったことや部材製造業者及び施工業者の工事が間に合わない状態で、年内完成が見込めないこととなり、繰越明許費の設定をしました。

(諮問第1号)

人権擁護委員の推薦の同意

任期満了に伴い、次の方を候補者として推薦することに同意しました。

住所 睦沢町上市場

320番地3

氏名 丸 裕司氏

昭和25年5月4日生

(発議案第1号)

睦沢町議会議員の期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例の制定

町一般職及び特別職の期末手当引き上げを受けて、町議会議員の期末手当も年間4.2月分から4.3月分に改めるものです。



山田谷芝原線

平成29年第1回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等		議員名等	審議結果	丸山	久我	伊原	久我	田邊	麻生	清野	今関	岡澤	中村	中村	市原	田中	市原	
				克雄	眞澄	邦雄	政史	明佳	安夫	彰	澄男	宏一	義徳	勇	時夫	憲一	重光	
承認	第1号	平成28年度陸沢町一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第1号	職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
議	第2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第3号	陸沢町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第4号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第6号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第7号	陸沢町税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第8号	陸沢町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第9号	陸沢町奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第10号	陸沢町総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第11号	平成28年度陸沢町一般会計補正予算(第7号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
案	第12号	平成28年度陸沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第13号	平成28年度陸沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第14号	平成28年度陸沢町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第15号	平成28年度かずさ有機センター特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第16号	平成28年度陸沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第17号	平成29年度陸沢町一般会計予算	可決 賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	-
	第18号	平成29年度陸沢町国民健康保険特別会計予算	可決 賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	-
	第19号	平成29年度陸沢町農業集落排水事業特別会計予算	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
	第20号	平成29年度陸沢町介護保険特別会計予算	可決 賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	-
	第21号	平成29年度かずさ有機センター特別会計予算	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
諮問	第22号	平成29年度陸沢町後期高齢者医療特別会計予算	可決 賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	-
	第23号	契約の締結について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	
	第24号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
	第25号	陸沢町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
	第26号	平成28年度陸沢町一般会計補正予算(第8号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
	第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
発議	第1号	陸沢町議会議員の期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

町政の課題を問う

一般質問

市原 時夫 議員

地域密着・活性化につながる 公契約条例制定を

町長 近隣自治体の動向を注視

町民生活は、収入減・負担増・サービス低下で、生活が脅かされている。

民間業者との契約内容に、賃金など労働条件を明記することにより、低賃金を背景とするコストカットを防止、公正な競争・住民の利便性の向上・地元雇用の確保・地域経済への貢献につながると思う。

公契約を求める陳情書・意見書の採択をした議会は920団体という調査結果があり、陸沢町議会も以前、陳情採択をしている。

今後の公共事業においては、※②公契約条例制定で地域経済活性化につなげてはどうか。

学校給食無料化を

給食補助で対応

議員 町は食育推進を掲げている。給食への補助の禁止という国の規定はない。子どもの貧困化の広がりに対し、学校給食無料化が広がっている。町長の人口対策にとっても有効と思うが。

町長 町の公共事業では、労働基準法や最低賃金法等の遵守と公共工事設計労務単価に基づき積算されており、適切な賃金の支払いがされていると認識しています。

しかし、賃金等の労働条件は当事者間で合意されるものなので、公契約の趣旨は理解しますが、本来国が整備するものと考えます。

近隣自治体の動向を見て調査研究していきます。



教育長 学校給食法の負担原則、受益者負担の観点など慎重に検討を重ねる必要があります。

町は、給食への補助・単価据え置きで対応しており、財政面からも現状のご理解をお願いします。

地方消費税活用で国保税引き下げを

社会保障施策として充当

議員 昨年の国保税の大幅引き上げで、町民の暮らしはますます厳しい。総務省

は、地方消費税の使途について、国保会計をも含めている。一般会計から繰り入れできない理由はなくなつた。

国保会計の引き上げという時こそ、福祉一般ではなく、国保会計の財源として、住民負担軽減に活用すべきではないか。

町長 地方消費税は、社会保障施策に要する経費とし

て、社会福祉費、児童福祉費、保健衛生費に充当しております。

議員 町民の平均所得が100万4千円、生活保護費の平均世帯の金額が172万円8千円である。町民の所得実態から見て、国保税額に無理はないか。

町長 新年度は、給付費も少し落ち着き、引き続きの税率アップはいたしません。生活保護との逆転現象の懸念はありますが、軽減制度を活用しています。



給食当番 (中学校)

一般質問

丸山 克雄 議員

シルバー人材センターの支援を どのように考えているか

町長 新たな業務委託を検討します



陸沢町シルバー人材センターは自立して二年目になる。資金に余裕のないなか運営されているが、古い軽トラックの修繕費も心配だ。町が委託する運転業務がシルバー人材センターから離れる平成29年度は、町はどのような支援を考えているのか。また新しい運転職員の体制についても伺いたい。

町長 運転業務についてですが、このたび県の指導監査等の結果、平成29年度から町直営に戻すことになりました。運転職員の業務については、安全運行を行うよう適性や健康管理、車両の点検等に十分留意して進めてまいります。

平成29年度も学校用務員、かずさ有機センター等の委託を継続するとともに町の業務の一層の見直しと効率化を進めるなかで、新たな業務委託を検討していきたいと思っています。

また、シルバー人材センターにおきましても高齢者の生きがい、地域社会活性化への貢献をしていただくとともに、会員の増加などに努めていただきたいと思います。

議員 外出に不自由な方が訪問理容・美容サービスを利用しているが、費用の面などで散髪の頻度が少なくなりがちである。在宅者の快適な健康面や衛生面を助けることは、在宅福祉の増進につながるかと考える。訪問理容・美容サービスの費用の一部を助成してはどうか。



在宅サービスの考えは 実施市町村を参考に検討します

関する事業は、現在、該当する対象者に紙おむつ等の支給を年5回、ほかに訪問入浴サービス、食事の宅配サービスなどを行っています。

理容・美容店に行くことが困難な方への助成につきましては、高齢化が進むなかで必要なサービスと考えます。助成の対象者や範囲、方法など、実施市町村の取り組み状況等も十分に参考にさせていただきます。前向きに検討していきたいと考えます。

久我 政史 議員

コミュニティスクール
導入の意図は

教育長 地域と学校が同じ方向で協力し、地域とともに

小学校再編後の学校について「地域が育て地域で育つ陸沢の子」を目指し、地域の教育力を学校に取り入れるコミュニティスクール導入を検討が進んでいるが、その意図は。

教育長 平成30年4月開校の睦沢小学校は、地域と学校が同じ方向で協力し、地域とともにある学校として持続させるための制度です。子どもたちの魅力は、学びや体験活動が充実すること、安心・安全な生活がよ

り送れることです。学校運営や学校課題に対して、広く保護者や地域住民が参画できる仕組みです。**議員** 導入に向けての課題とその解決の方法は。

教育長 保護者や住民の理解が必要ですので、講演会やリーフレット配布等で魅力を伝えたいと思います。

来年度から保護者、地域住民、学校職員で組織する準備委員会を設置し、さらに検討を進める予定です。

また、学校ボランティアを活用し、支援活動が活性化できるように考えています。

議員 現在あるボランティア組織・学校評議員制度・公民館事業の学校支援地域本部等の組織とどう調整していくのか。

教育長 防犯ボランティア・学校評議員・読み聞かせボランティアなどの学校支援をいただいている個人や団体のボランティアは学校と連携・協働して活動でき、学校と一体になってよりよい教育の実現が見込まれます。

団体と学校側との間をとりもつコーディネーターが調整役となり、より参加しやすく、スムーズな活動を期待しています。



防犯ボランティア

英語特例認定校に

先行実施を目指します

議員 平成32年度から小学校へ英語教科が導入される。

平成30年度から英語特例認定校になると1・2年生から実施できるとのことであるが、どのように考えているか。

教育長 再編の平成30年度から先行実施したいと思っています。今年8月までに

県教育委員会を通し文部科学省で認定を受けられれば実施します。

特別支援の取り組みは

支援カードを導入

議員 特別支援を要する子どもへの取り組みについて、教育基本計画では、ゼロ歳から15歳までの連続した教育を掲げているが、どのように取り組んでいるか。また、その課題は何か。

教育長 こども園、小・中学校で町負担による特別支援教育支援員を配置しています。学校では、校内特別支援委員会を設置し、個々の能力に応じた指導について協議し、特別支援教育研究会を開催、指導者の力量の向上に努めています。

連続した教育を実施する

ため、今年度途中から、福祉課、健康保険課、こども園を含む教育課で定期的な情報交換を行う機会を設けてまいりました。新年度は、学校を含め連携したプロジェクトチームと位置づけ、乳幼児期からの成長を記録し、自立をサポート、地域で幅広い生活をサポートするため支援カード導入、子育て全般にわたる課題等について検討してまいります。

一般質問

田邊 明佳 議員

町職員の人事・処遇に
問題があるのでは

町長 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて取り組んでいます

何名かの町職員が健康上の理由で職務を遂行できない状況が長く続き、またある職員が町民からのクレームを強く受けるなどの事例がみられた。

最近では職員の対応の不備により直接窓口に行かれなくなったという町民の方がいらつしやるが、住民福祉向上に努めるべき町としていかなるものか。

人事や処遇に問題があるのではないかと。

町長 ※③ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて取り組んでおり、職員のストレスチェックや人事評価による個別の面接等も行うなど職員の健康、疾病防止、メンタル不調の早期対応等メンタルヘルスケアの実践も進めています。事務事業の内容や職員の適正、人材育成の観点を考慮し適正な人事配置を行ってまいります。

議員 以前から質問しているが、現在の町の女性登用への考えは。

町長 職員の経験、意欲、実績、適性を判断し、男女

を問わず登用しながら女性の適正・潜在能力の發揮を得て、さらなる住民サービスの向上を図ってまいりますと考えます。



ブランド化推進へ全町にたい肥散布の取り組みを

農家の方々に理解していただけるように

議員 むつざわ米ブランド化を推進するために、全町にたい肥散布していただけるような取り組みが必要ではないかと。

町長 むつざわ米は米のブランド化とあわせて睦沢町の知名度向上を目的につけたものです。農家の方々に理解していただけるように努め、有機センターのたい肥販売について、安定生産、

道の駅の無償提供部分の経費は

指定管理料として町が負担

議員 道の駅は本来国土交通省に登録された道路施設であり、少しでも交通事故を減らすことを第一に設置され、直売所を併設することとで地場産業の振興の一助となり町のPRにも貢献していると思うが、現状はこれが逆転しているのではないかと。

町長 道の駅とはどう捉えているのか。道の駅のなかで一般的に提起されている無償提供部分の経費についてどう考えているのか。

町長 本町の農産物の販売拠点、生産者の交流の場、さらに道路利用者のための休憩施設や地域の方々のための情報発信など道の駅の主眼目的であるという認識です。情報発信や道路休憩など儲けのない部分につきましては指定管理料ということで町が負担する契約となります。

議員 道の駅敷地は道路用地であり、国土交通省所管だが、現在の道の駅の管理がなぜ産業振興課なのか。

町長 今後の担当は新しい道の駅のスタートに向けて、再度内部で調整しながら体制を検討してまいります。



議会活動日誌

月日	行事内容	月日	行事内容	
2月	3日 歓喜寺節分会	3月	12日 春祭りお茶会(上市場こちゃ倶楽部)	
	5日 青少年相談員連絡協議会新年会		13日 安全祈願祭 (株)合同資源	
	9日 長南町ガス事業運営協議会		16日 郡議会議長会臨時会	
	10日 後期高齢者医療広域連合議会定例会		17日 瑞沢・土睦小学校卒業式	
	11日 建国祭		健康づくり推進協議会	
	13日 広域市町村圏組合議会定例会(～14日、23日)		19日 つどいの郷むつざわ道の駅まつり	
	15日 議会運営委員会・全体会議		22日 例月出納検査	
	睦沢中学校授業参観及び給食試食会		障害者計画推進協議会	
	16日 郡監査委員連絡協議会視察研修		23日 こども園卒園式	
	20日 千葉県町村議会議長会定例会		25日 健幸むつざわロードレース大会役員会	
	郡議会議長会臨時会		30日 J A 長生第41回通常総代会	
	21日 千葉県市町村振興協会第3回評議員会		議会だより編集特別委員会	
	高齢者保健福祉計画推進協議会		4月	2日 五区観桜会
	22日 かずさ有機センター運営協議会			6日 睦沢中学校入学式
	24日 九十九里地域水道企業団理事会			7日 瑞沢・土睦小学校入学式
第57回睦沢町老人クラブ大会	8日 こども園入園式			
例月出納検査	10日 議会だより編集特別委員会(～11日)			
27日 一宮聖苑組合議会	11日 商工会青年部通常総会			
国民健康保険運営協議会	13日 退職教職員等歓送迎会			
3月	2日 第1回議会定例会(～9日)	16日 青少年相談員連絡協議会総会		
	3日 予算審査特別委員会(～8日)	24日 例月出納検査		
	10日 睦沢中学校卒業式	26日 議会だより編集特別委員会		

議会を傍聴しませんか

第2回(6月)定例会は
6月16日(金)から
 開催の予定です。

詳しくは、議会事務局 ☎44-2510へ
 お問い合わせください。

こどぼの案内所

※①採暖室

プールで冷えた体を温める設備。

※②公契約条例

公共事業を受託した業者が雇用した労働者に対し、自治体が指定した賃金の支払いを確保することを規定した条例。

※③ワーク・ライフ・バランス

「仕事(充実感、やりがいや責任)と生活(家庭、地域における個人の多様な生き方の選択・実現)の調和」を実現した社会。



この号が出るころには5月も下旬となり、編集作業に追われている今現在は満開の桜も葉ばかりになっていることでしょう。

いつも桜の季節になると思いだす歌があります。

「清水へ祇園をよぎる桜月夜
 今宵会う人みな美しき」
 与謝野晶子

とても有名な歌でもありますが、世界全てが美しく愛しく見える瞬間、そういった思いが生まれ出るさまの描写が私にとっては衝撃でした。

今ちょうど入学式シーズンです。睦沢町にこれから生まれてくる子供たちが育っていく子供たちに幸いと生きる喜びにあふれる人生を願ってやみません。ちなみに、世界が美しくなる瞬間が私にあったかどうかということは内緒にしておきましょう。

S・T